

会員の発表論文目録（1992年12月～1993年5月）

雑誌名	史泉
巻	78
ページ	44-46
発行年	1993-09-30
URL	http://hdl.handle.net/10112/00025404

会員の発表論文目録（一九九二年二月～一九九三年五月）

日本史

網干善教

「鑿（重鑿）攷」『関西大学考古学研究室開設四拾周年記念考古学論叢』（関西大学考古学研究室）一九九三年三月

「東アジアにおける古代文化の諸相」『関西大学考古学等資料室紀要』一〇号（関西大学考古学等資料室）一九九三年三月

「印度舍衛城の発掘調査（予察）」『日本歴史』四月号（五三九号）（日本歴史学会）一九九三年四月

有坂隆道

「山片蟠桃と升屋」創元社 一九九三年三月

泉澄一

「寛永期の大阪商人——対馬藩御用の庄村新四郎を中心にして——」『関西大学文学論集』四二巻二号（関西大学文学会）一九九二年二月

大谷渡

「天理教教団形成過程の実態」『ヒストリア』一三八号（大阪歴史学会）一九九三年三月

小田康徳

『日本近代史の探究』世界思想社 一九九三年四月

小山仁示

「商業学校の工業学校への転換——太平洋戦争末期の大阪の中等教育——」『戦争と平和』二号（大阪国際平和研究所）一九九三年三月
「第二章第五節 空襲と艦砲射撃」第三章第一節 終戦と社会の変化」『和歌山県史』近現代二（和歌山県）一九九三年三月

芝村篤樹

「地域文書館の役割」『大阪あーかいぶず』三号（大阪府公文書館）一九九二年二月

「専門官僚制・市民参加をそして区制——区制問題の歴史的考察——」大阪市政調査会編『新・都市自治論』（ぎょうせい）一九九三年三月

住友陽文

「近代地方自治制確立期の地方行政——地方改良運動と地方運営秩序——」『日本史研究』三六八号（日本史研究会）一九九三年四月

藺田香融

「関西大学の歴史と学風」『研究センター報』第十七号（関西大学一般教育等研究センター）一九九三年三月

『和歌の浦・歴史と文学』（編著）（和泉書院）一九九三年五月

高橋隆博

『古代の螺鈿』『関西大学考古学研究室開設四拾周年記念考古学論叢』

〔関西大学考古学研究室〕一九九三年三月

『赤膚焼の歴史』『帰葉』一二三号（華道山村御流事務局）一九九三年四月

塚口義信

『奈良県香芝町藤山遺跡をめぐる二、三の臆説』『阡陵 関西大学博物館学課程創設三十周年記念特集』（関西大学考古学等資料室）一九九二年三月

『百濟大寺に関する基礎的考察——『大安寺伽藍縁起并流記資財帳』所載の焼失記事を中心として——』横田健一編『日本書紀研究』第十八冊（塙書房）一九九二年五月

『佐紀盾列古墳群とその被葬者たち——四世紀末の内乱と「河内大王家」の成立——』『大王陵と古代豪族の謎』（共著 エコール・ド・ロイヤル 古代日本を考える 第一七巻）（学生社）一九九二年二月

『帝紀・旧辞とは何か』白石太一郎・吉村武彦編『新視点 日本の歴史』第二巻 古代編Ⅰ（新人物往来社）一九九三年三月

『百濟大井宮（敏達天皇）——その所在地を探る——』『堺女子短期大学紀要』第二十八号（愛泉学会）一九九三年三月

『媛蹈躑五十鈴媛命』『歴代皇后総覧』『歴史と旅』第二十巻第九号（秋田書店）一九九三年五月

冨坂賢

『俳人松瀬青々と貝塚千古吟社』（貝塚市教育委員会）一九九三年二

月

藤田恒春

校訂『駒井日記』（文献出版）一九九二年一〇月

『慶長期近江国の支配——「国奉行」米津親勝をめぐる——』『人文学報』七二号（京都大学人文学研究所）一九九三年三月

東洋史

大庭脩

『居延出土的詔書冊和詔書断簡』『日本学者研究中国史論著選訳』一号（中華書局）一九九二年七月

『江戸幕府紅葉山文庫漢籍的搜集』『中日漢籍交流史稿』（杭州大学出版社）一九九二年二月

『日本木簡與中国典籍』『周一良先生八十生日紀念論文集』（中国社会科学出版社）一九九三年一月

『中国の漢簡研究は今、どこまで？——漢簡研究国際シンポジウムを終えて』『出版ダイジェスト』一九九三年三月

『卑弥呼と木簡——散步道——』『学術月報』四六巻四号（日本学術振興会）一九九三年四月

『邪馬台国論——中国史からの視点』新版『古代の日本』①古代史総論（角川書店）

『その後の漢王朝』『項羽と劉邦』（学研）一九九三年五月
Imported Chinese Books in the Late Edo Period and their

Influences in Japan. "Contacts between Cultures: Eastern Asia
; *History and Social Sciences*, Vol. 4 (The Edwin Mellen
Press) 1992.

Portraits of Chinese Junks Painted by Japanese Painters in
the Edo Period. *Proceedings, International Sailing Ships His-
tory Conference Dec, 4-8, 1991.* (SSNAME Marine History
Researchers' Association of CSNAME)

西洋史

芝井敬司

「C・ドーンンのギボン論」『関西大学文学論集』四二巻四号(関西
大学文学会)一九九三年三月
「一八世紀の国家理論における『市民』」『西洋および日本における
『市民』概念の比較的研究』(科研総合(A)研究成果報告書)一九九
三年三月

富澤 靈岸

「書評 戸上一著『イングランド初期貨幣史の研究』」『国民経済雑
誌』一六七巻二号(神戸大学経済経営学会)一九九三年二月

地 理

末尾 至行

「近年のトルコにおける水車・風車製粉事情」『西南アジア研究』三
八号(西南アジア研究会)一九九三年三月

橋本 征治(他)

「翻訳 ロバート・W・フランコ グローバル人類学——アメリカ合
衆国へのアジア・太平洋移民——」『史泉』七七号(関西大学史学・
地理学会)一九九三年三月

村上 雅康

The Reduction of the special shipbuilding industry facilities
in Japan. *Polish Academy of Sciences conferences papers*. Vol.
16. (Polish Academy of Sciences) Dec. 1992.